令和５年度　佐伯中学校の教育

佐伯を愛し，自らの夢や希望の実現に向けて取り組もうとする佐伯っ子を育てる
（佐伯中学校区ミッション）

開校５４周年

校訓：**自律**

めざす学校像
「選ばれる学校」

学校教育目標
夢や目標に挑戦し，自己実現を図る生徒の育成

研究主題
主体的に学び続ける生徒の育成
～基礎学力の定着と振り返りの充実を通して～

生徒に付けたい資質・能力
【基礎学力】【自己肯定感・自己有用感】【人間性】

日本国憲法
教育関連法令
学習指導要領
広島県「学びの変革」
廿日市市教育振興計画

生徒の実態
地域の実態
保護者の願い
地域の願い
時代・社会の要請

めざす生徒像　【いのちを輝かす生徒】

- 善の努力をし，自己の目標を達成しようとする生徒
- いきいきと活動し，向上しようとする生徒
- 郷土を愛し母校を誇りに思う生徒

【知】

生徒指導サポート実践校

- ○「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実践
- ○「本質的な問い」による授業改善
- ○さいきっ子授業モデルの実践
- ☆UD の視点を活かした授業実践
- ☆Chromebook を活用した授業実践
- ☆家庭学習の習慣化
- ☆ＳＤＧｓの推進

【徳】【体】

- ○学級経営の充実
- ○不登校生徒の減少
- ○自己肯定感・自己有用感の育成
- ☆生徒会活動の活性化
- ☆プロセスを重視した生徒指導規程の見直し
- ☆アセスの実施と活用
- ☆関係機関と連携した個別課題対応

【地域】

- ○保護者・地域から信頼される学校づくり
- ☆コミュニティ・スクールの推進
- ☆地域から学び地域に貢献する学習活動
- ☆地域学校協働本部事業の充実
- ☆ボランティア活動
  （地域行事，部活動単位　等）

○キャリア教育の充実
（生き方教育，佐伯地域等の教育環境を活かす取組）

○生徒会が主体的に活躍する場の設定
（「み・そ・あ・じ」活動，ボランティア）

感謝　教職員の幸せを通して，地域に貢献する　**貢献**

チーム佐伯中

めざす教師像　【内からの力を引き出す先生】

働き方改革

- ○生徒を大切にする
- ○家庭・地域との連携を大切にする
- ○授業を大切にする
- ○感動を大切にする
- ○研修を大切にする
- ○笑顔を大切にする
- ○体を大切にする
- ○縁を大切にする

佐伯中 PTA

双方向の連携

チーム佐伯

- 学校運営協議会
- 佐伯中学校区小中（高）連携協議会
- 地域学校協働本部事業

地域の教育力

地域の「ひと」	地域の「もの」	地域の「こと」
民生委員児童委員連絡協議会　社会福祉協議会 青少年育成市民会議佐伯支部　各コミュニティ　等	佐伯支所　市民センター　佐伯総合スポーツ公園 社会福祉施設　豊かな自然環境　史跡・名勝　等	れんげまつり　水まつり　夏まつり 敬老会　佐北駅伝　等

令和５年度佐伯中学校学校経営計画

校長　松田　智広

１　校訓　「自律」

２　学校の状況

【学級数】８学級

通常学級６学級１年…２学級，２年…２学級，３年…２学級

特別支援学級２学級　自閉症・情緒障害…１学級，知的障害…１学級

【生徒数】１７１名（令和５年４月１日現在）

通常学級１年…５４名，２年…５２名，３年…６１名

特別支援学級（自閉症・情緒障害）…３名，（知的障害）…１名

３　学校教育目標　「夢や目標に挑戦し，自己実現を図る生徒の育成」

４　研究主題　「主体的に学び続ける生徒の育成」

～基礎学力の定着と振り返りの充実を通して～

５　育成すべき資質・能力

基礎学力　自己肯定感・自己有用感　人間性

６　学校スローガン

【感謝と貢献】

７　めざす生徒像

さ　最善の努力をし，自己の目標を実現しようとする生徒

い　いきいきと活動し,向上しようとする生徒

き　郷土を愛し，母校を誇りに思う生徒

８　めざす教師像

さ　最良の教育を追及し，常に工夫・改善に努める教師

い　命を尊び，優しさと厳しさの両面から生徒を伸ばす教師

き　毅然とした態度で，保護者・地域から信頼され，尊敬される教師

9　学校経営方針

「錬成」「連携」「感謝」をキーワードに次のことを重点的に取り組んでいく。

「錬成」（めざす生徒像を意識し，目標を達成させる指導）

《学習》

〇「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実践

〇「本質的な問い」による授業改善

〇さいきっ子授業モデルの実践

（「わかった！」「できた！」「楽しい！」という実感がある授業の推進）

・ユニバーサルデザインの視点を生かした授業実践

・Chromebookを活用した授業実践（ICT機器の日常的な活用の促進）

・家庭学習の習慣化

・ＳＤＧｓの推進

・読書活動の充実

《規範意識》

〇規範意識の確立，頑張る気持ち・辛抱する気持ちの育成

・プロセスを重視した生徒指導規程の見直し

・居場所づくりと絆づくりを大切にした学級経営（ルールとリレーション）

・生徒会活動の充実（「み・そ・あ・じ」の推奨）

・道徳教育の推進（道徳の時間の充実と行事等とのつながりの実践化）

・部活動の充実（ルールの大切さ，仲間意識の醸成）

《行事》

〇学校行事，生徒会活動，ボランティア活動を充実し，主体性・責任感・感謝の心の育成　～自己有用感の高まる仕掛け～

・授業等で学んだことを活用させる場の設定

・仲間意識を高揚させる「守る伝統，創る伝統」行事の設定

《部活動》～部活動休養日の設定等単時間での効果的な活動～

〇体力，技術，マナーの向上及び連帯感の育成

・礼儀正しく協調性の育成

・リーダーシップの育成

・勝利の高揚感や敗北での挫折感の体験と共有，レジリエンスの育成

「連携」（学校・家庭・地域が一体となって推進する生徒の育成）

《家庭連携》

〇基本的生活習慣の確立のための連携

・心身の健康

・家庭学習の習慣化

・学校への連絡・相談
〇規範意識の確立のための連携
・生徒指導規程の周知徹底と理解の促進
・生徒指導の三機能を活かした連携
・自己肯定感及び自己有用感の育成を図る連携
〇積極的な家庭との連携
・家庭訪問等家庭との協力関係づくり
・積極的な情報発信（学校だより・学級通信・ＨＰ・メール配信等）
《小中高連携》～生徒指導サポート実践校・３年目～
〇９（１２）年間を見通した指導体制の充実（めざす子ども像の共有）
・小中（高）連携協議会〔４部会〕の機能化
・共通したテーマによる実践に即した研究の実施
・相互の校内研修への参加
〇わかる授業づくりの推進
・基礎・基本の確実な定着を図る取組みの充実
・共通した資質・能力の育成
《地域連携》～コミュニティ・スクールの促進～
〇地域の人材を活用した教育活動の充実
・ゲストティーチャーの招聘
・青少年育成市民会議や警察等との連携・活用
・地域に対するボランティア活動の推奨
・積極的な情報発信（学校だより・ＨＰの充実等）

１０　校長として大切にしてほしいこと
（１）いのち輝く生徒を育てる
　親から与えられたいのちを精一杯輝かせることが,産み育てた親への一番の恩返しになることを教え導き,生徒を生き生きとさせる指導を実践する。
（２）「内からの力」を引き出す先生をめざす
　教師がさせることには限界があり,本物ではない。生徒の中に潜在する力を見抜き引き出し輝かせる。
（３）生徒を大切にする
　子どもあっての学校・教師であることを自覚し，生徒一人一人のよさを見つめ，引き出し，伸ばすために，全教職員で力を合わせ，学校の組織力を生かして，生徒に対するきめ細かな指導を行う。望ましい方向を示ししっかりほめる。
（４）家庭・地域との連携を大切にしよう
　学校・家庭・地域の役割を認識し，相互理解と連携により，生徒の健全育成を図り，地域に根ざした学校をつくる。

（５）授業を大切にしよう

学校の教育活動の基本である授業を大切にし，一人一人の生徒が意欲的に授業に参加できるよう，常に授業改善に取組み，すべての生徒に基礎的・基本的事項の確実な定着・活用力の育成が図られるよう，個に応じたきめ細かな指導を行う。

（６）感動を大切にする

生徒が「感じて」「動く」ことを日々意識し，自ら規範意識・自己教育力を高めようと主体的に行動することを促進する。

（７）研修を大切にする

自己の研鑽に励み，互いの授業や学級経営に学び，しっかりとした技術を身につけられるよう，あらゆる機会をとらえて研修する姿勢を大事にする。

（８）笑顔を大切にする

笑顔は意欲的な活動の源泉であり，次への活力が生まれるもととなる。意欲的に活動するためにみんなで笑顔を大切にする。

（９）体を大切にする

生徒が意欲をもって学習や行事を行うためには，教師自身が生徒の前に元気に立つことが大切である。自分の健康は自分で守るという自己管理を行う。

（１０）縁を大切にする**「感謝」**

佐伯中学校で仕事をする（生徒, 保護者, 地域, 同僚との）縁を大切にし, 感謝の気持ちをもって取り組む。

【令和５年度　佐伯中学校の重点】

〇基礎学力

〇人間力「みそあじ」